



貴重な地球の資源
枯渇問題は深刻じゃ



やきものに欠かせないものとして「粘土」がある。土岐市にはかつて10か所以上も鉱山があり、豊富に粘土の原料を採掘する事ができたことから、土岐市はやきもの生産日本一となったのじゃよ。鉱山から粘土となるまでの流れをみていこう。

原料屋さん
は鉱山から原料を調達する

製土屋さん
は様々な原料を混ぜて最適なバランスの粘土のもとを作る

窯屋さん
は坏土を仕入れ成形に適した柔らかさの粘土にする

原料屋さん

採掘 粉碎

ジョークラッシャ

原料の塊を砕く

製土屋さん

調合 → 粉碎 → 脱水 → 粘土のもと

原料

湿式ボールミル

フィルタープレス

坏土

やきものの粘土に適した調合を行う

水を入れ回転させながらすりつぶす

押して布の隙間から水を出す

後の加工と運搬がしやすい

窯屋さん

粘土

土練機

粘土

水を入れて扱い易い硬さの粘土を作る

いこみ屋さん

泥しよう

水と水ガラスを入れて泥状の粘土を作る